



Profile **あおき けいすけ** (54歳)
大阪府出身

関西学院大学を卒業後、商社勤務などを経たのち、大阪府で飲食店を16年間経営。平成26年7月から鹿屋市地域おこし協力隊に着任

Q 都会から鹿屋市に移住して戸惑いなどはありませんでしたか。
A 大阪で生まれてから、鹿屋市に移住した52歳まで、大阪以外にほとんど住んだことはありませんでしたが、串良町が母の出身地で、小さい頃は毎年のように祖父母の家に遊びに来ていたので、大きなギャップを感じることも無く移住することができました。

Q 任期中にどのような活動をされたのでしょうか。
A 私の地域おこし協力隊としてのミッションは、「吾平地区の情報発信と販路開拓」でした。その中で最初に携わった仕事が、吾平山上陵に祭られて



3人の地域おこし協力隊員が卒業 次なるステージへ

「地域おこし協力隊」は、総務省が平成21年度から行っている事業で、過疎化や人口減少などの進行が著しい市町村が、都市部に住む人材を積極的に誘致し、新たな発想・能力を地域づくりに発揮してもらい、将来的に定住・定着を図っていく取り組みで、鹿屋市では平成26年度から実施しています。

具体的には、地方自治体が都市住民を受け入れ、「地域おこし協力隊員」として委嘱し、新たな視点で地域活性化につながる事業の企画や運営、農林漁業の応援など各種の地域活動に従事しながら、地域への定住・定着を図っていくものです。

平成26年度から地域おこし協力隊員として地域のために尽力してくださった青木敬介さん、新美了さん、繁昌孝充さんの3人が3月31日で任期を終えたことから、これまでの活動や思い出を振り返ってもらいました。

鹿屋市地域活力推進課(3階) ☎0994-31-1147

今年度も活動を継続する市の地域おこし協力隊員

- はん だ **半田 あかり** 隊員 (かのやオフィシャルリポーター)
- きした かな **木下 菜菜** 隊員 (スポーツコミッションマネージャー)
- たじり **田尻 ゆう子** 隊員 (マチのファンづくり仕掛け人)
- ふくもと やすひろ **福元 康洋** 隊員 (輝北町特産品開発推進員)
- やまもと けいし **山本 恵士** 隊員 (かのや畜産応援隊)
- いもと かな **井本 佳奈** 隊員 (かのや畜産応援隊)
- まつもと こうじろう **松本 功次郎** 隊員 (日本一のふるさと教え隊)

2つの会社で 鹿屋・大隅を応援したい

青木 敬介さん

さらに「神野地区の活性化」のため、ランニングバイクの大会や吾平中岳と4つの滝を舞台にしたトレッキングツアーを開催したほか、地域のふれあいと交流の場「コミスポあいら」や居住体験住宅「吾楽暮」なども手掛けました。地域おこし協力隊の一番重要な使命は地域に人を呼ぶことだと思っていたので、居住体験住宅には特に力を注ぎました。以前「吾楽暮」を利用した人が、今月初めて吾平に移住してきたのですが、とても感慨深いものがありました。

Q 今後はどのような活動をしていく予定ですか。
A 先日鹿屋市内で2つの会社を立ち上げました。1つ目は設計事務所です。吾平町出身の経営者の方との出会いがきっかけで立ち上げた会社で、将来的には事業を拡大して、地元の高校生の雇用の受け皿になればと思っています。もう一つは、鹿屋・大隅の人・ものを大阪を中心に関西方面へ繋げていく会社です。大阪での人脈を生かして、鹿屋・大隅の活性化に寄与していきたいと思っています。忙しくなると思いますが、この1年が勝負だと思って頑張ります。

任期中に手掛けた主な仕事



▲子どもたちに大きな夢を描いてほしいと始めた「美里吾平塾」



▲様々なイベントにうがやくんと一緒に参加し吾平をPR



▲利用者が快適に過ごせるように、内装等にこだわった居住体験住宅「吾楽暮」